

|        |             |   |         |      |     |
|--------|-------------|---|---------|------|-----|
| 科目名    | 中国語会話・作文    | 科目コード                                   | 1401    | 単位数  | 4   |
| 担当者名   | 複数担当教員（中国語） | 開講セメスター                                 | 第4セメスター | 開講年次 | 2年次 |
| 授業の方法  | 講義          | 到達目標                                    | A,B     | 実務経験 | 無   |
| ナンバリング | ACh406      | DP（ディプロマポリシー）と到達目標の関連性については、カリキュラムマップ参照 |         |      |     |

● 授業のねらい

本学は、「開拓者精神の涵養」という建学精神を継承し、「アジアの時代にアジアを学ぶ」ことを教育目標にしている。本講義は、中国語会話・作文を終了した学習者を対象に、HSK4～5級レベルを学習の基礎にする。学習者は中国の文化、歴史、社会事情などの関連文章の学習や解読を通して、中国語表現力を豊にし、将来、国際ビジネス、国際観光の分野において活躍できる幅広い教養知識を持つ実務、実践能力のある人材を育成する。

● 到達目標

学期の到達目標としては、  
 日常生活のできことや学校、社会に関連する話題について、自分なりの見解を述べるができるようにする。これについて、作文する。  
 中国語の事情に関する正確な発音で文章を読み上げ、その概要を述べることや文章によく使われる慣用句などを用いて短文を作成できるようにする。  
 日常会話やニュースや新聞の概要を十分に理解できるようにする。

● 授業内容

- 1週目 教科書「大学生の週末」
- 2週目 教科書「食習慣」
- 3週目 教科書「北京の交通」
- 4週目 教科書「数字に対する好み」
- 5週目 発表会「大学生のバイト現状」
- 6週目 教科書「集団生活のメリット」
- 7週目 教科書「値段交渉」
- 8週目 教科書「贈りのマナー」
- 9週目 教科書「『中国式』の結婚」
- 10週目 教科書「共働き」
- 11週目 発表会「中国人の呼び方」
- 12週目 教科書「理想の職業」
- 13週目 課題会「北海道の観光地を紹介」
- 14週目 課題会「日本の有名な観光地や名作を紹介」
- 15週目 課題会「中国の文化と日本の文化を紹介」
- 16週目 課題発表+期末テスト。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施出来なかった場合は、補講授業を行います。

● 準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

HSK4・5級に合格するには、単語の予習、暗記が必須である。その使い方を丹念に練習する必要がある、これを自ら進んで実行しなければならない。模擬試験問題をたくさん練習することが重要である。学習レベルに応じてHSK4・5級の練習問題を課する。また、教科書の内容を参考にし、学習内容に基づき、プレゼンテーションを作成して発表してもらい、発表後に、作文として書き直してから提出してもらい。学生は、毎回の宿題を完成させ、単語を覚えるように毎日30分程度予習、復習することが必要である。

● 成績評価の方法・基準

成績評価は発表会や作文の点数及び期末テストの結果を合算して評価する。なお、HSK4・5級の成績（重視）をポイントとして合算して評価する。

● 履修上の留意点

本講義は毎回の授業に出席するのは基本である。なお、理由なく5分以上遅刻は欠席とする。成績の評価に際しては、全16週のうち、11週以上出席した学生を対象にする。  
 中国語会話・作文 の履修は前期中国語会話・作文 の成績がB評価以上を条件とする。

● 課題に対するフィードバックの方法

フィードバックの方法は、毎回の課題練習、宿題及び作文などをチェックしたうえ、それを自己点検させてから正しく書き直させる形で行う。

● テキスト

吉田泰謙・相原里美・葛&#23143;『知っておきたい中国事情 改訂版』白水社  
 2022年10月 2200円+税

● 参考書

HSK4級語彙集  
 HSK5級語彙集  
 HSKの過去問を無料ダウンロード（1～6級過去問・リスニングあり）  
<https://12daimedaimonya-chinese.com/hsk-download/#HSK1>

● 更新日付

2024/01/12 05:20